

(学年) [名前]

6年

$$\begin{aligned} & \boxed{1} \div \boxed{2} \\ = & (\boxed{1} \times 3) \div (\boxed{2} \times 3) \\ = & 3 \div 6 \\ & \boxed{3} \div \boxed{6} \\ = & (\boxed{3} \div 3) \div (\boxed{6} \div 3) \\ = & \boxed{1} \div \boxed{2} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数3 をかけても

商の大きさは 変わらない。

わる数と わられる数を

同じ数3 でわっても

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} &= \frac{\boxed{1} \times 3}{\boxed{2} \times 3} = \frac{3}{6} \\ \frac{3}{6} &= \frac{3 \div 3}{6 \div 3} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数3 をかけても

分数の大きさは 変わらない。

分数の 分母と分子を

同じ数3 でわっても

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{1} : \boxed{2} &= \boxed{1} \times 3 : \boxed{2} \times 3 \\ &= 3 : 6 \\ 3 : 6 &= 3 \div 3 : 6 \div 3 \\ &= \boxed{1} : \boxed{2} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数3 をかけても

比は 変わらない。

比の 前項と後項を

同じ数3 でわっても

比は 変わらない。

わり算、分数、比 は
に べつ ひょうげん
 似たことの別の表現である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{10}$	$\frac{3}{10}$	$\frac{7}{10}$	$\frac{9}{10}$
簡単な比	1 : 10	3 : 10	7 : 10	9 : 10
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 10	3 ÷ 10	7 ÷ 10	9 ÷ 10
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$	$\frac{10}{100}$	$\frac{30}{100}$	$\frac{70}{100}$	$\frac{90}{100}$
n : 100	10 : 100	30 : 100	70 : 100	90 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{100}{1000}$	$\frac{300}{1000}$	$\frac{700}{1000}$	$\frac{900}{1000}$
p : 1000	100 : 1000	300 : 1000	700 : 1000	900 : 1000
小数	0.1	0.3	0.7	0.9
百分率	10 %	30 %	70 %	90 %
歩合	1割 分 厘	3割 分 厘	7割 分 厘	9割 分 厘

$$\begin{aligned} & \boxed{1} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{1} \times 2) \div (\boxed{3} \times 2) \\ = & 2 \div 6 \\ & \boxed{2} \div \boxed{6} \\ = & (\boxed{2} \div 2) \div (\boxed{6} \div 2) \\ = & \boxed{1} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは **変わらない**。

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは **変わらない**。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} &= \frac{\boxed{1} \times 2}{\boxed{3} \times 2} = \frac{2}{6} \\ \frac{2}{6} &= \frac{2 \div 2}{6 \div 2} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは **変わらない**。

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは **変わらない**。

$$\begin{aligned} \boxed{1} : \boxed{3} &= \boxed{1} \times 2 : \boxed{3} \times 2 \\ &= 3 : 6 \\ \boxed{2} : \boxed{6} &= 2 \div 2 : 6 \div 2 \\ &= \boxed{1} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は **変わらない**。

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は **変わらない**。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{5}$	$\frac{3}{5}$	$\frac{4}{5}$
簡単な比	1 : 5	2 : 5	3 : 5	4 : 5
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 5	2 ÷ 5	3 ÷ 5	4 ÷ 5
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$	$\frac{20}{100}$	$\frac{40}{100}$	$\frac{60}{100}$	$\frac{80}{100}$
n : 100	20 : 100	40 : 100	60 : 100	80 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{200}{1000}$	$\frac{400}{1000}$	$\frac{600}{1000}$	$\frac{800}{1000}$
p : 1000	200 : 1000	400 : 1000	600 : 1000	800 : 1000
小数	0.2	0.4	0.6	0.8
百分率	20 %	40 %	60 %	80 %
歩合	2割 分 厘	4割 分 厘	6割 分 厘	8割 分 厘

(学年) [名前]

6年

$$\begin{aligned} & \boxed{1} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{1} \times 10) \div (\boxed{3} \times 10) \\ = & 10 \div 30 \\ & \boxed{10} \div \boxed{30} \\ = & (\boxed{10} \div 10) \div (\boxed{30} \div 10) \\ = & \boxed{1} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは 変わらない。

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} &= \frac{\boxed{1} \times 10}{\boxed{3} \times 10} = \frac{10}{30} \\ \frac{10}{30} &= \frac{10 \div 10}{30 \div 10} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは 変わらない。

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{1} : \boxed{3} &= \boxed{1} \times 10 : \boxed{3} \times 10 \\ &= 10 : 30 \\ 10 : 30 &= 10 \div 10 : 30 \div 10 \\ &= \boxed{1} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は 変わらない。

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は 変わらない。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{4}$	$\frac{3}{4}$	$\frac{\mathbf{5}}{4}$	$\frac{\mathbf{7}}{4}$
簡単な比	1 : 4	3 : 4	$\mathbf{5} : 4$	$\mathbf{7} : 4$
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 4	3 ÷ 4	$\mathbf{5} \div 4$	$\mathbf{7} \div 4$
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$	$\frac{25}{100}$	$\frac{75}{100}$	$\frac{\mathbf{125}}{100}$	$\frac{\mathbf{175}}{100}$
n : 100	25 : 100	75 : 100	$\mathbf{125} : 100$	$\mathbf{175} : 100$
$\frac{p}{1000}$	$\frac{250}{1000}$	$\frac{750}{1000}$	$\frac{\mathbf{1250}}{1000}$	$\frac{\mathbf{1750}}{1000}$
p : 1000	250 : 1000	750 : 1000	$\mathbf{1250} : 1000$	$\mathbf{1750} : 1000$
小数	0.25	0.75	$\mathbf{1.25}$	$\mathbf{1.75}$
百分率	25 %	75 %	$\mathbf{125} \%$	$\mathbf{175} \%$
歩合	2割 5分 厘	7割 5分 厘	$\mathbf{12}$ 割 $\mathbf{5}$ 分 厘	$\mathbf{17}$ 割 $\mathbf{5}$ 分 厘

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

$$\begin{aligned} & \boxed{2} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{2} \times 10) \div (\boxed{3} \times 10) \\ = & 20 \div 30 \\ & \boxed{20} \div \boxed{30} \\ = & (\boxed{20} \div 10) \div (\boxed{30} \div 10) \\ = & \boxed{2} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは 変わらない。

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} &= \frac{\boxed{2} \times 10}{\boxed{3} \times 10} = \frac{20}{30} \\ \frac{20}{30} &= \frac{20 \div 10}{30 \div 10} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは 変わらない。

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{2} : \boxed{3} &= \boxed{2} \times 10 : \boxed{3} \times 10 \\ &= 20 : 30 \\ 20 : 30 &= 20 \div 10 : 30 \div 10 \\ &= \boxed{2} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は 変わらない。

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は 変わらない。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。(同じものは省きなさい。)

既約分数	$\frac{1}{8}$	$\frac{3}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$
簡単な比	1 : 8	3 : 8	5 : 8	7 : 8
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 8	3 ÷ 8	5 ÷ 8	7 ÷ 8
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$				
n : 100				
$\frac{p}{1000}$	$\frac{125}{1000}$	$\frac{375}{1000}$	$\frac{625}{1000}$	$\frac{875}{1000}$
p : 1000	125 : 1000	375 : 1000	625 : 1000	875 : 1000
小数	0.125	0.375	0.625	0.875
百分率	12.5 %	37.5 %	62.5 %	87.5 %
歩合	1割 2分 5厘	3割 7分 5厘	6割 2分 5厘	8割 7分 5厘

(学年) [名前]

6年

$$\begin{aligned} & \boxed{2} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{2} \times 7) \div (\boxed{3} \times 7) \\ = & 14 \div 21 \\ & \boxed{14} \div \boxed{21} \\ = & (\boxed{14} \div 7) \div (\boxed{21} \div 7) \\ = & \boxed{2} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは 変わらない。

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} &= \frac{\boxed{2} \times 7}{\boxed{3} \times 7} = \frac{14}{21} \\ \frac{14}{21} &= \frac{14 \div 7}{21 \div 7} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは 変わらない。

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{2} : \boxed{3} &= \boxed{2} \times 7 : \boxed{3} \times 7 \\ &= 14 : 21 \\ 14 : 21 &= 14 \div 7 : 21 \div 7 \\ &= \boxed{2} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は 変わらない。

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は 変わらない。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

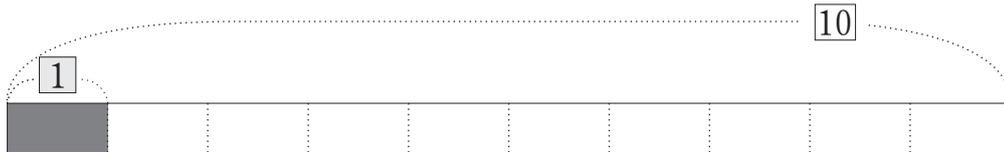
タテ1列毎に覚えて言いなさい。(同じものは省きなさい。)

既約分数	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{1}{8}$
簡単な比	1 : 2	1 : 4	1 : 5	1 : 8
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 2	1 ÷ 4	1 ÷ 5	1 ÷ 8
$\frac{m}{10}$	$\frac{5}{10}$		$\frac{2}{10}$	
m : 10	5 : 10		2 : 10	
$\frac{n}{100}$	$\frac{50}{100}$	$\frac{25}{100}$	$\frac{20}{100}$	
n : 100	50 : 100	25 : 100	20 : 100	
$\frac{p}{1000}$	$\frac{500}{1000}$	$\frac{250}{1000}$	$\frac{200}{1000}$	$\frac{125}{1000}$
p : 1000	500 : 1000	250 : 1000	200 : 1000	125 : 1000
小数	0.5	0.25	0.2	0.125
百分率	50 %	25 %	20 %	12.5 %
歩合	5割 分 厘	2割 5分 厘	2割 分 厘	1割 2分 5厘

(学年) [名前]

6年

10等分 したうちの
1個分



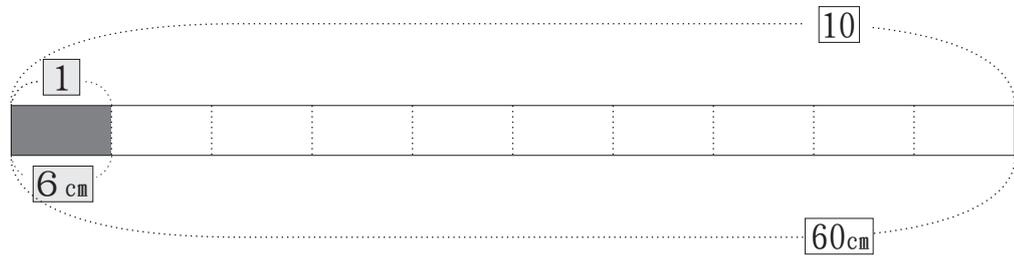
少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分したうちの 1個分を、分数で $\frac{1}{10}$ と表す。</p>		$\frac{1}{10} : 1$	<p>分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>小数では 0.1 と表す。</p>		$0.1 : 1$	<p>小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>歩合では 1割 と表す。</p>		$1 : 10$	<p>歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。</p>
<p>百分率では 10% と表す。</p>		$10 : 100$	<p>百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。</p>

上記の割合表現では、
部分 の割合は **見える** が
全体 の割合は **見えない**。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分 したうちの 1 個分 が 6 cm</p>	<p>① 6倍ゆえ ② こちらも6倍</p> $1 : 10 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$ <p>① 10倍ゆえ ② 10倍</p>
<p>$\frac{1}{10}$ が 6 cm</p>	$\frac{1}{10} : 1 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$
<p>0.1 にあたる量が 6 cm</p>	<p>① 60倍ゆえ</p> $0.1 : 1 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$ <p>② 60倍</p>
<p>1割 が 6 cm</p>	<p>① 10倍ゆえ ② 10倍</p> $1 : 10 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$
<p>10% が 6 cm</p>	<p>① 10倍ゆえ ② 10倍</p> $10 : 100 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$

上の例では、
 部分の割合と量は
 見えるが
 全体の割合も量も
 分かりにくい。

左の割合の表現に対し、
 全体の割合も量も
 見えるように表したものが
比 である。

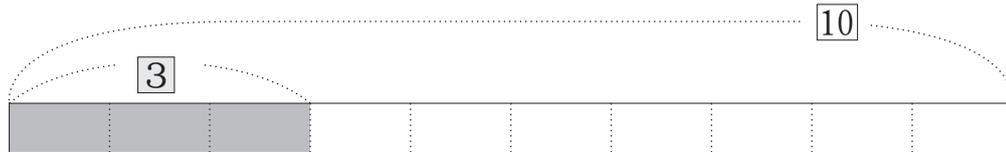
ノートに写しなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

10等分したうちの
3個分



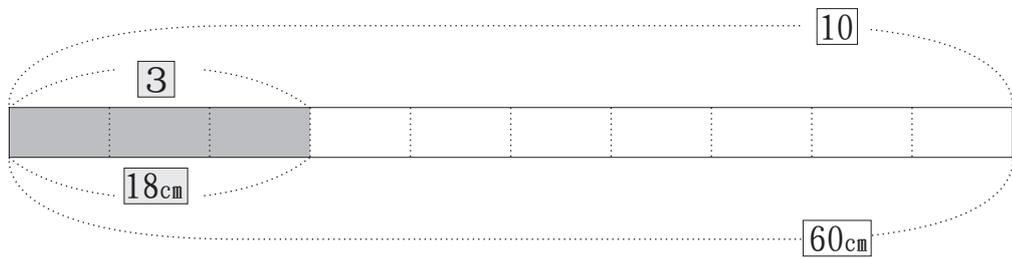
少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分したうちの 3個分を、分数で $\frac{3}{10}$ と表す。</p>	$3 : 1$ $0.3 : 1$ $3 : 10$ $30 : 100$	<p>分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>小数では 0.3 と表す。</p>		<p>小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>歩合では 3割 と表す。</p>		<p>歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。</p>
<p>百分率では 30% と表す。</p>		<p>百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。</p>

上記の割合表現では、
部分 の割合は **見える** が
全体 の割合は **見えない**。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えていってください。

<p>10等分 したうちの 3 個分 が 18cm</p>	<p>① 6倍ゆえ ② こちらも6倍</p> <p>$3 : 10 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>$\frac{3}{10}$ が 18cm</p>	<p>$\frac{3}{10} : 1 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>0.3 にあたる量が 18cm</p>	<p>① 60倍ゆえ ② 60倍</p> <p>$0.3 : 1 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>3割 が 18cm</p>	<p>$3 : 10 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>30% が 18cm</p>	<p>$30 : 100 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>

上の例では、

部分の割合と量は
 見えるが
 全体の割合も量も
 分かりにくい。

左の割合の表現に対し、

全体の割合も量も
 見えるように表したものが

比である。

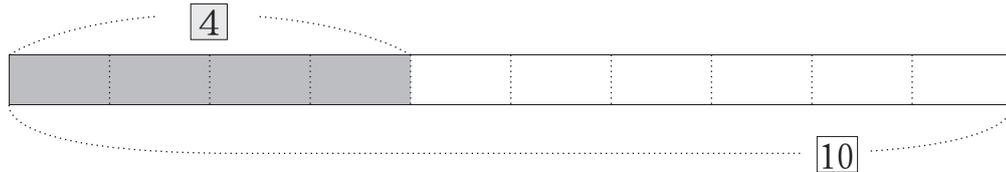
ノートに写しなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

10等分したうちの
4個分



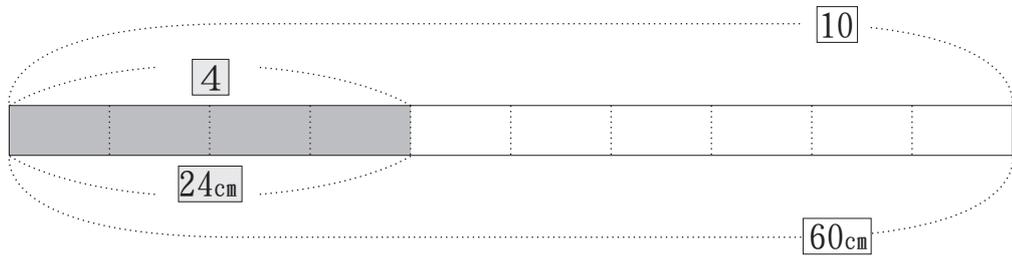
少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分したうちの 4個分を、分数で $\frac{4}{10}$ と表す。</p>		<p>分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>小数では 0.4 と表す。</p>		<p>小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>歩合では 4割 と表す。</p>		<p>歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。</p>
<p>百分率では 40% と表す。</p>		<p>百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。</p>

上記の割合表現では、
部分 の割合は **見える** が
全体 の割合は **見えない**。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分 したうちの 4 個分 が 24cm</p>	<p>① 6倍ゆえ ② こちらも6倍</p> <p>$4 : 10 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>$\frac{4}{10}$ が 24cm</p>	<p>$\frac{4}{10} : 1 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>0.4 にあたる量が 24cm</p>	<p>① 60倍ゆえ ② 60倍</p> <p>$0.4 : 1 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>4割 が 24cm</p>	<p>$4 : 10 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>40% が 24cm</p>	<p>$40 : 100 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>

上の例では、

部分の割合と量は
 見えるが
 全体の割合も量も
 分かりにくい。

左の割合の表現に対し、

全体の割合も量も
 見えるように表したものが

比である。

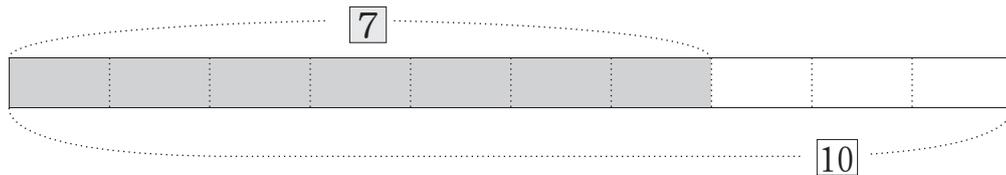
ノートに写しなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

10等分したうちの
7個分



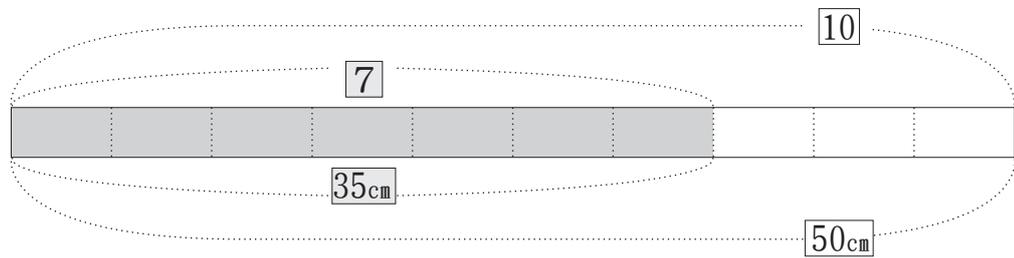
少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分したうちの 4個分を、分数で $\frac{7}{10}$ と表す。</p>		<p>分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>小数では 0.7 と表す。</p>		<p>小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>歩合では 7割 と表す。</p>		<p>歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。</p>
<p>百分率では 70% と表す。</p>		<p>百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。</p>

上記の割合表現では、
部分 の割合は **見える** が
全体 の割合は **見えない**。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えて言いなさい。

10等分 したうちの 7 個分 が 35cm	→	① 5倍ゆえ ② こちらも5倍 $7 : 10 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
$\frac{7}{10}$ が 35cm	→	$\frac{7}{10} : 1 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
0.7 にあたる量が 35cm	→	① 50倍ゆえ ② 50倍 $0.7 : 1 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
7割 が 35cm	→	$7 : 10 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
70% が 35cm	→	$70 : 100 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$

上の例では、

部分の割合と量は
見えるが
全体の割合も量も
分かりにくい。

左の割合の表現に対し、

全体の割合も量も
見えるように表したものが

比である。

ノートに写しなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

完成させなさい。

$$\boxed{1} : \boxed{10} = 6_{\text{cm}} : \boxed{}_{\text{cm}}$$

$$\frac{1}{10} : 1 = \boxed{}_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.1 : \boxed{} = 6_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\boxed{} : 10 = 6_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$10 : 100 = 6_{\text{cm}} : \boxed{}_{\text{cm}}$$

$$\boxed{} : \boxed{10} = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\frac{4}{10} : \boxed{} = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.4 : 1 = \boxed{}_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$4 : 10 = 24_{\text{cm}} : \boxed{}_{\text{cm}}$$

$$40 : \boxed{} = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\boxed{3} : \boxed{10} = 18_{\text{cm}} : \boxed{}_{\text{cm}}$$

$$\frac{3}{10} : 1 = \boxed{}_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.3 : \boxed{} = 18_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\boxed{} : 10 = 18_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$30 : 100 = 18_{\text{cm}} : \boxed{}_{\text{cm}}$$

$$\boxed{} : \boxed{10} = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\frac{7}{10} : \boxed{} = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.7 : 1 = \boxed{}_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$7 : 10 = 42_{\text{cm}} : \boxed{}_{\text{cm}}$$

$$70 : \boxed{} = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

6年

完成させなさい。求め方も示しなさい。

$1 : 10 = 5_{\text{cm}} : \square_{\text{cm}}$ [答え] 前項が5倍だから、後項も5倍の50
$3 : 10 = 12_{\text{cm}} : \square_{\text{cm}}$
$7 : 10 = 28_{\text{cm}} : \square_{\text{cm}}$
$10 : 100 = 7_{\text{cm}} : \square_{\text{cm}}$
$\square : 10 = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$
$40 : \square = 28_{\text{cm}} : 70_{\text{cm}}$
$\square : 10 = 30_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$
$\square : 10 = 48_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$
$70 : \square = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$
$30 : 100 = 21_{\text{cm}} : \square_{\text{cm}}$
$\square : 10 = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$
$4 : 10 = 32_{\text{cm}} : \square_{\text{cm}}$

$0.4 : 1 = \square_{\text{cm}} : 40_{\text{cm}}$
$0.7 : 1 = \square_{\text{cm}} : 50_{\text{cm}}$
$0.3 : \square = 18_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$
$0.1 : \square = 8_{\text{cm}} : 80_{\text{cm}}$

$\frac{1}{10} : 1 = \square_{\text{cm}} : 20_{\text{cm}}$
$\frac{4}{10} : \square = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$
$\frac{7}{10} : \square = 28_{\text{cm}} : 40_{\text{cm}}$
$\frac{3}{10} : 1 = \square_{\text{cm}} : 70_{\text{cm}}$

ノートに写しなさい。

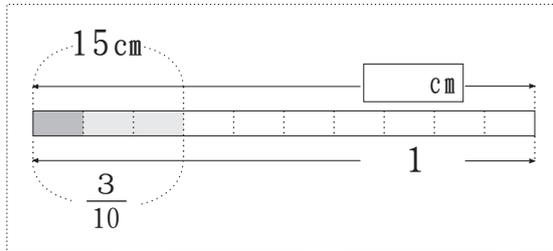
(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

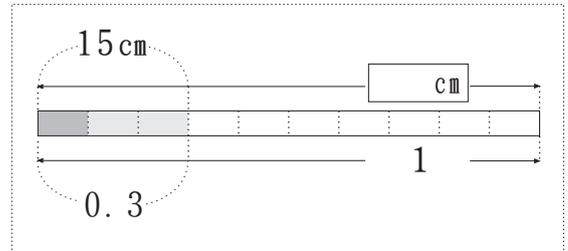
分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

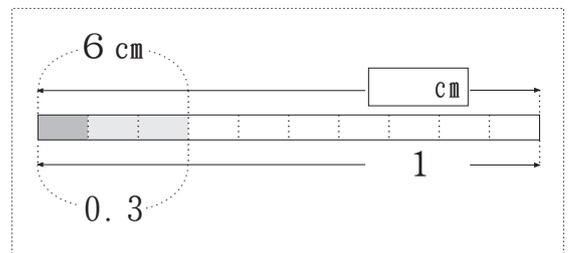
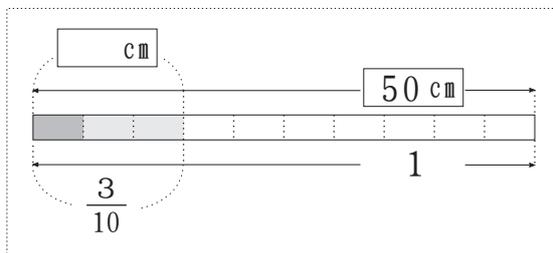
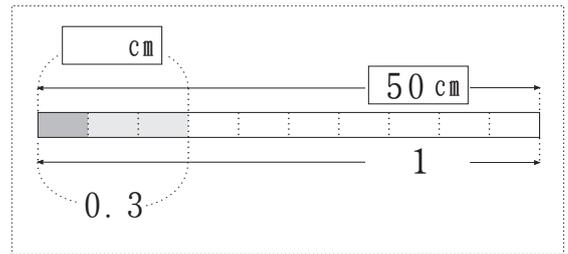


小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



6 cmが $\frac{3}{10}$ に当たるならば
もとの長さは何cmか。

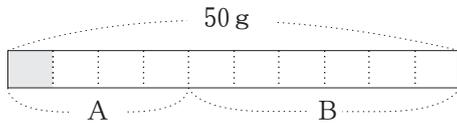


6年

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 A には 4 割
 B には 6 割 を与えました。

A と B は
 それぞれ 何 g ずつもらいましたか。



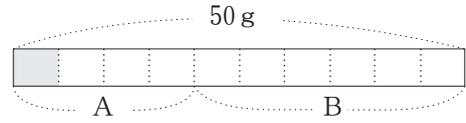
$$A = 50\text{g} \times 0.4 = 20\text{g}$$

$$B = 50\text{g} \times 0.6 = 30\text{g}$$

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 A と B に
 4 : 6 の割合で分けました。

A と B は
 それぞれ 何 g ずつもらいましたか。

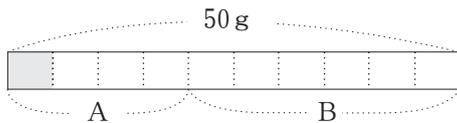


$$A = 50\text{g} \times \frac{4}{4+6} = 20\text{g}$$

$$B = 50\text{g} \times \frac{6}{4+6} = 30\text{g}$$

180円を
 A には 4 割
 B には 6 割 あた を与えました。

A と B は
 それぞれ 何円 もち ずつもらいましたか。
 小数計算を用いて答えなさい。



180円を
 A と B に
 4 : 6 の割合で分けました。

A と B は
 それぞれ 何円 もち ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

360円を
 A には 4 割
 B には 6 割 あた を与えました。

A と B は
 それぞれ 何円 もち ずつもらいましたか。
 小数計算を用いて答えなさい。

360円を
 A と B に
 4 : 6 の割合で分けました。

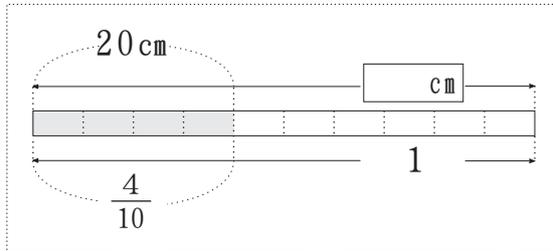
A と B は
 それぞれ 何円 もち ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

(学年) [名前]

6年

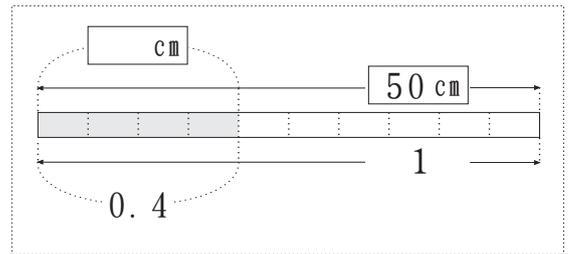
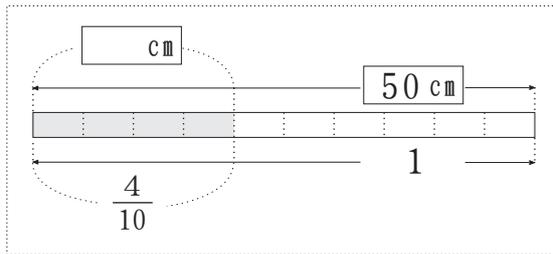
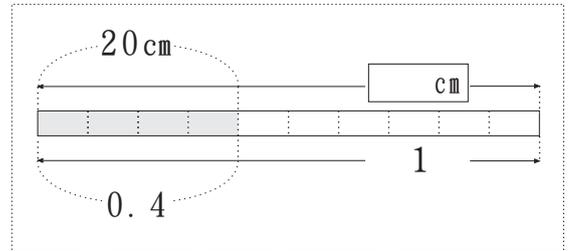
分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

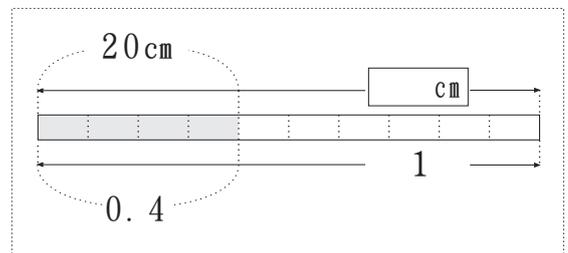


小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



20cmが $\frac{4}{10}$ に当たるならば
もとの長さは何cmか。

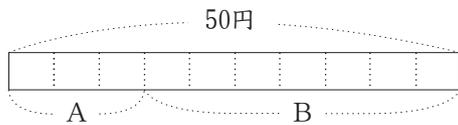


6年

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

50円を
 Aには 3割
 Bには 7割 を与えました。

AとBは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。



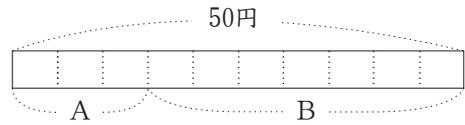
$$A = 50 \text{円} \times 0.3 = 15 \text{円}$$

$$B = 50 \text{円} \times 0.7 = 35 \text{円}$$

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

50円を
 AとBに
 3 : 7 の割合で分けました。

AとBは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。

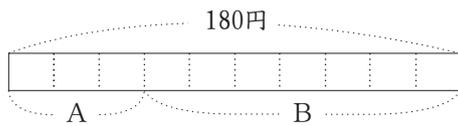


$$A = 50 \text{円} \times \frac{3}{3+7} = 15 \text{円}$$

$$B = 50 \text{円} \times \frac{7}{3+7} = 35 \text{円}$$

180円を
 Aには 3割
 Bには 7割 を与えました。

AとBは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。



小数計算を用いて答えなさい。

180円を
 AとBに
 3 : 7 の割合で分けました。

AとBは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

360円を
 Aには 3割
 Bには 7割 を与えました。

AとBは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。
 小数計算を用いて答えなさい。

360円を
 AとBに
 3 : 7 の割合で分けました。

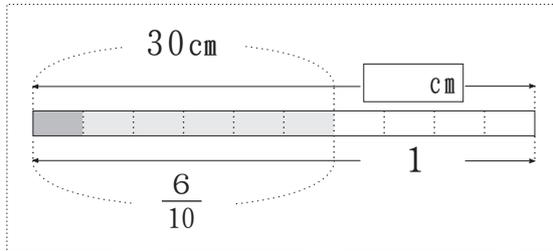
AとBは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

(学年) [名前]

6年

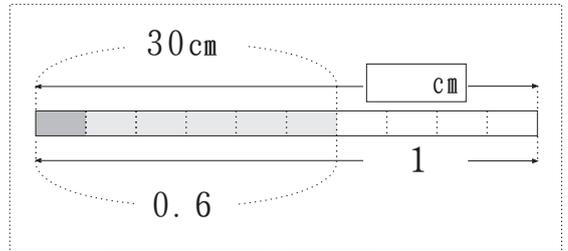
分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

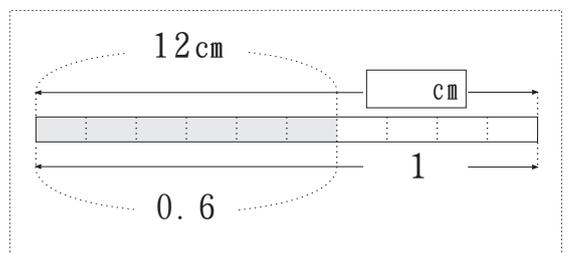
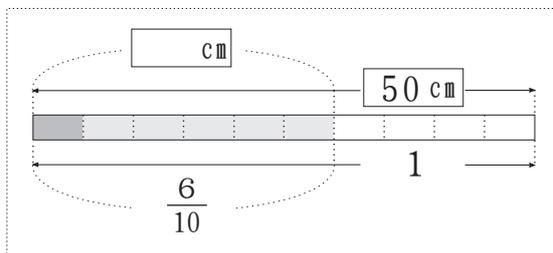
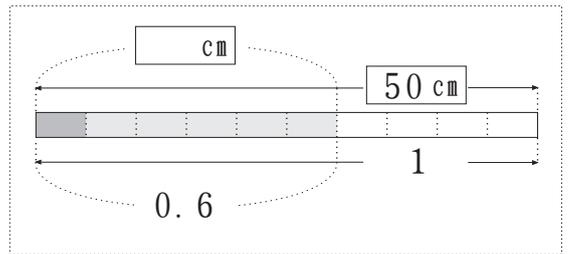


小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



12 cmが $\frac{6}{10}$ に当たるならば
もとの長さは何cmか。

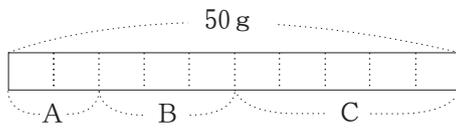


6年

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 A には 2割
 B には 3割
 C には 5割 を与えました。

AとBとCは
 それぞれ 何gずつもらいましたか。



$$A = 50 \text{ g} \times 0.2 = 10 \text{ g}$$

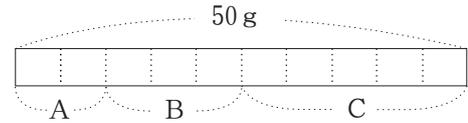
$$B = 50 \text{ g} \times 0.3 = 15 \text{ g}$$

$$C = 50 \text{ g} \times 0.5 = 25 \text{ g}$$

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 AとBとCに
 2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。



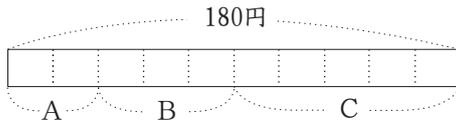
$$A = 50 \text{ g} \times \frac{2}{2+3+5} = 10 \text{ g}$$

$$B = 50 \text{ g} \times \frac{3}{2+3+5} = 15 \text{ g}$$

$$C = 50 \text{ g} \times \frac{5}{2+3+5} = 25 \text{ g}$$

180円を
 Aには 2割
 Bには 3割
 Cには 5割 を与えました。

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。



小数計算を用いて答えなさい。

下の問題を図と式で表しなさい。

180円を
 AとBとCに
 2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

下の問題を図と式で表しなさい。

360円を
 Aには 2割
 Bには 3割
 Cには 5割 を与えました。

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。

小数計算を用いて答えなさい。

360円を
 AとBとCに
 2 : 3 : 5 の割合で分けました。

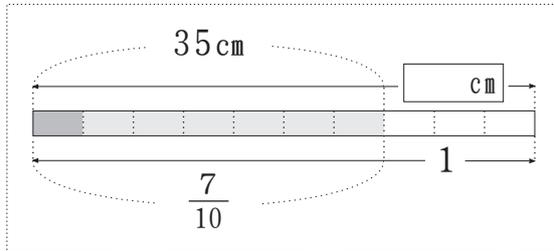
AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

(学年) [名前]

6年

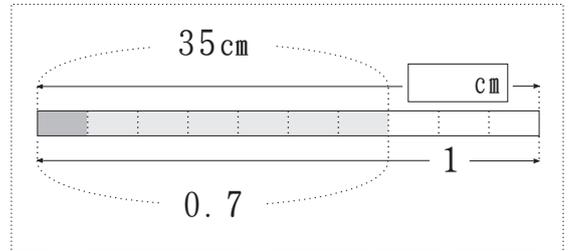
分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

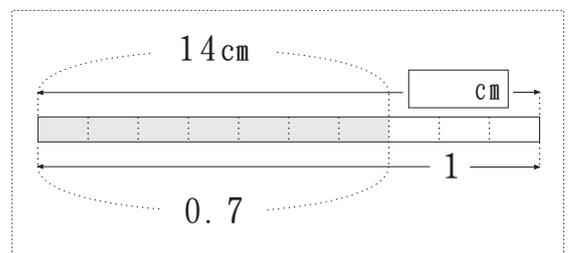
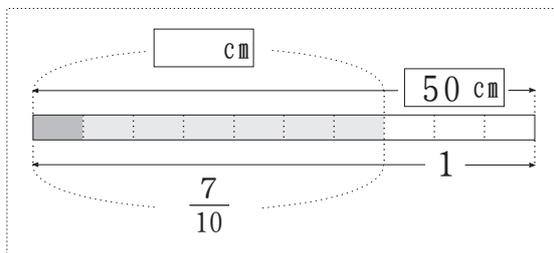
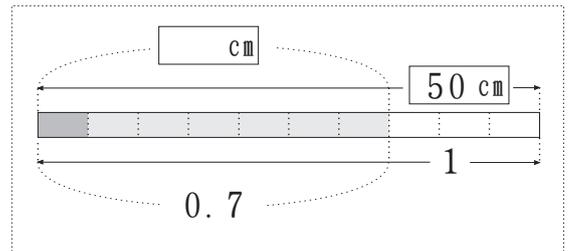


小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



14cmが $\frac{7}{10}$ に当たるならば
もとの長さは何cmか。



6年

500円を

Aには **4**割

Bには **6**割 を与えました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

小数計算を用いて求めよ。

50円を

AとBに

4 : 6 の割合で分けました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

分数計算を用いて求めよ。

5000円を

Aには **3**割

Bには **7**割 を与えました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

3000円を

AとBに

3 : 7 の割合で分けました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

50000円を

Aには **2**割

Bには **3**割

Cには **5**割 を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

50円を

AとBとCに

2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

180円をA、B、Cの3人に分けます。

Aには **2**割

Bには **3**割

Cには **5**割 を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらったか。

三角形の**3**つの角 A、B、C は

2 : 3 : 5 です。

AとBとCは

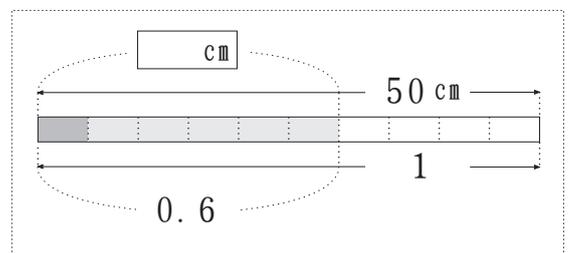
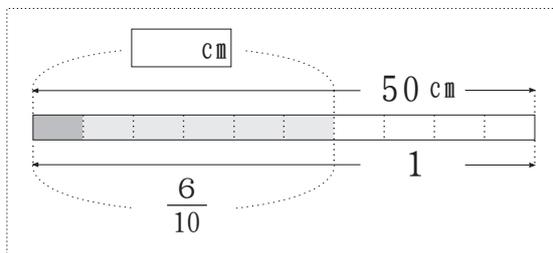
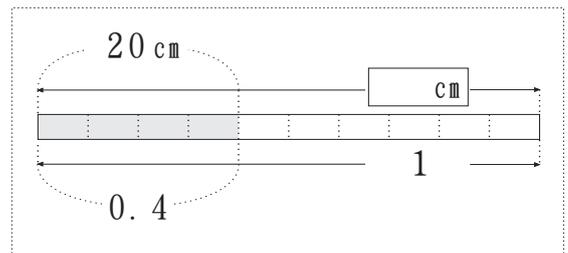
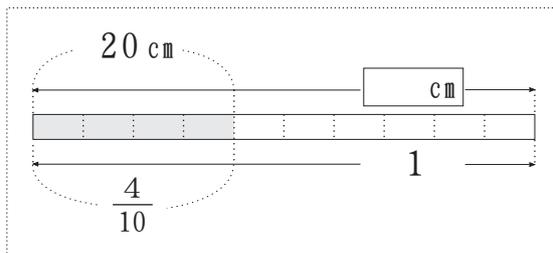
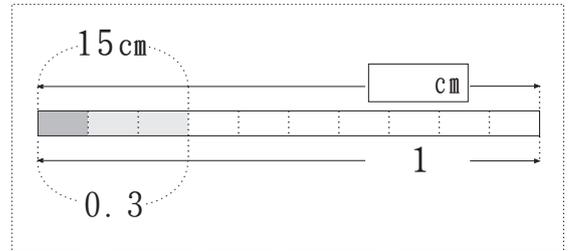
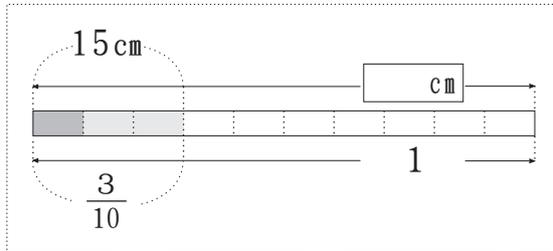
それぞれ 何度ですか。

(学年) [名前]

6年

分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



6年

小数計算を用いて答えなさい。

360円を

Aには 3割

Bには 7割 を与えました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

分数計算を用いて答えなさい。

360円を

AとBに

3 : 7 の割合で分けました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

180円を

Aには 2割

Bには 3割

Cには 5割 を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

180円を

AとBとCに

2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

360円を

Aには 2割

Bには 3割

Cには 5割 を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

360円を

AとBとCに

2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

何円かのお金を

Aには 2割

Bには 3割

Cには 5割 を与えました。

Aのもらった金額は、30円でした。

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

何円かのお金を

AとBとCに

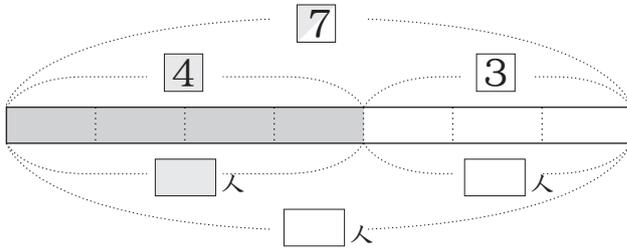
2 : 3 : 5 の割合で分けました。

Aは60円もらったそうです。

BとCはそれぞれ 何円ずつもらいましたか。

(学年) [名前]

6年



男子は 人で
クラスの 分の です。

女子 は何人ですか。また

クラス **全部** で何人ですか。

上の図をよく見て、次の式を完成させなさい。

$$4 : 3 : 7$$

$$= \frac{4}{7} : \frac{\square}{7} : \square$$

次の式を見て、上のような文章題を作りなさい。

$$4 : 3 : 7$$

$$= \square : 6 : \square$$

$$4 : 3 : 7$$

$$= 20 : \square : \square$$

$$4 : 3 : 7$$

$$= \square : 12 : \square$$

$$4 : 3 : 7$$

$$= 12 : \square : \square$$

$$4 : 3 : 7$$

$$= \square : \square : 21$$

$$4 : 3 : 7$$

$$= 28 : \square : \square$$

$$4 : 3 : 7$$

$$= \square : \square : 42$$

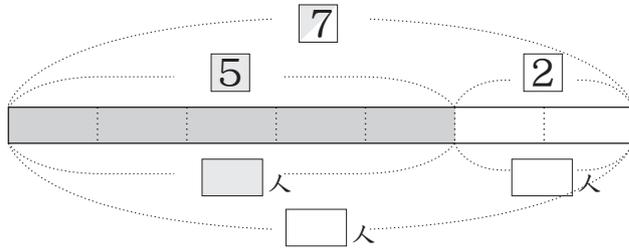
6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{11}{10}$	$\frac{13}{10}$	$\frac{17}{10}$	$\frac{19}{10}$
簡単な比	11 : 10	13 : 10	17 : 10	19 : 10
簡単な比より A ÷ B	11 ÷ 10	13 ÷ 10	17 ÷ 10	19 ÷ 10
$\frac{m}{10}$	上に同じ	上に同じ	上に同じ	上に同じ
m : 10	上に同じ	上に同じ	上に同じ	上に同じ
$\frac{n}{100}$	$\frac{110}{100}$	$\frac{130}{100}$	$\frac{170}{100}$	$\frac{190}{100}$
n : 100	110 : 100	130 : 100	170 : 100	190 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{1100}{1000}$	$\frac{1300}{1000}$	$\frac{1700}{1000}$	$\frac{1900}{1000}$
p : 1000	1100 : 1000	1300 : 1000	1700 : 1000	1900 : 1000
小数	1.1	1.3	1.7	1.9
百分率	110 %	130 %	170 %	190 %
歩合	11割 分 厘	13割 分 厘	17割 分 厘	19割 分 厘

(学年) [名前]

6年



男子は 人で
クラスの 分の です。

女子は何人ですか。また

クラス **全部** で何人ですか。

上の図をよく見て、次の式を完成させなさい。

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \frac{\boxed{5}}{\boxed{7}} : \frac{\boxed{}}{\boxed{7}} : \boxed{} \end{aligned}$$

次の式を見て、上のような文章題を作りなさい。

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \boxed{} : \boxed{6} : \boxed{} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \boxed{20} : \boxed{} : \boxed{} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \boxed{} : \boxed{12} : \boxed{} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \boxed{30} : \boxed{} : \boxed{} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \boxed{} : \boxed{} : \boxed{21} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \boxed{35} : \boxed{} : \boxed{} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\ = & \boxed{} : \boxed{} : \boxed{42} \end{aligned}$$

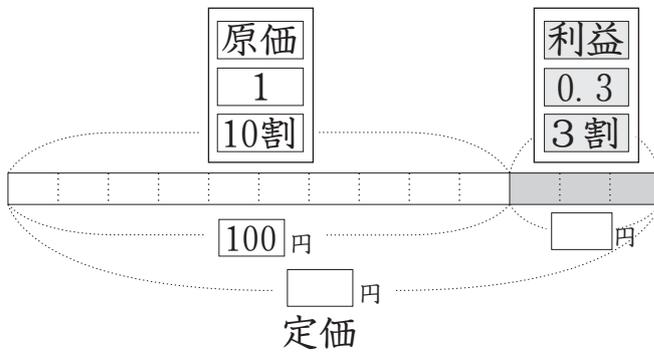
6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{5}$	$\frac{6}{5}$	$\frac{7}{5}$	$\frac{11}{5}$
簡単な比	1 : 5	6 : 5	7 : 5	11 : 5
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 5	6 ÷ 5	7 ÷ 5	11 ÷ 5
$\frac{m}{10}$	$\frac{2}{10}$	$\frac{12}{10}$	$\frac{14}{10}$	$\frac{22}{10}$
m : 10	2 : 10	12 : 10	14 : 10	22 : 10
$\frac{n}{100}$	$\frac{20}{100}$	$\frac{120}{100}$	$\frac{140}{100}$	$\frac{220}{100}$
n : 100	20 : 100	120 : 100	140 : 100	220 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{200}{1000}$	$\frac{1200}{1000}$	$\frac{1400}{1000}$	$\frac{2200}{1000}$
p : 1000	200 : 1000	1200 : 1000	1400 : 1000	2200 : 1000
小数	0.2	1.2	1.4	2.2
百分率	20 %	120 %	140 %	220 %
歩合	2割 分 厘	12割 分 厘	14割 分 厘	22割 分 厘

(学年) [名前]

6年



げんか
原価が100円の品物に
りえき
利益を3割つけて
ていか
定価にしました。

利益は何円になりますか。

定価は何円になりますか。

$$\boxed{10} : \boxed{3} : \boxed{\quad}$$

$$\boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{\quad}$$

$$= 100 \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}$$

$$= 100 \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}$$

上のような図と式を書いて求めなさい。

原価が200円の品物に
利益を3割つけて
定価にしました。

利益は何円になりますか。

定価は何円になりますか。

原価が300円の品物に

利益を4割つけて

定価にしました。

利益は何円になりますか。

定価は何円になりますか。

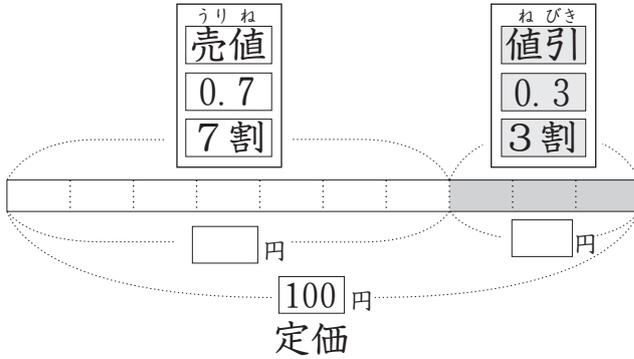
6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{4}$	$\frac{5}{4}$	$\frac{7}{4}$	$\frac{11}{4}$
簡単な比	1 : 4	5 : 4	7 : 4	11 : 4
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 4	5 ÷ 4	7 ÷ 4	11 ÷ 4
$\frac{m}{10}$	なし	なし	なし	なし
m : 10	なし	なし	なし	なし
$\frac{n}{100}$	$\frac{25}{100}$	$\frac{125}{100}$	$\frac{175}{100}$	$\frac{275}{100}$
n : 100	25 : 100	125 : 100	175 : 100	275 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{250}{1000}$	$\frac{1250}{1000}$	$\frac{1750}{1000}$	$\frac{2750}{1000}$
p : 1000	250 : 1000	1250 : 1000	1750 : 1000	2750 : 1000
小数	0.25	1.25	1.75	2.75
百分率	25 %	125 %	175 %	275 %
歩合	2割 5分 厘	12割 5分 厘	17割 5分 厘	27割 5分 厘

(学年) [名前]

6年



定価が100円の品物を
3割値引きして
売価にしました。

値引き額は 何円?
売値は 何円?

$$\begin{aligned} & \boxed{10} : \boxed{3} : \boxed{} \\ = & 100 \text{円} : \boxed{} \text{円} : \boxed{} \text{円} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{} \\ = & 100 \text{円} : \boxed{} \text{円} : \boxed{} \text{円} \end{aligned}$$

上のような図と式を書いて求めなさい。

定価が200円の品物を
3割値引きして
売価にしました。

値引き額は 何円?
売値は 何円?

定価が300円の品物を
4割値引きして
売価にしました。

値引き額は 何円?
売値は 何円?

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{8}$	$\frac{7}{8}$	$\frac{9}{8}$	$\frac{11}{8}$
簡単な比	1 : 8	7 : 8	9 : 8	11 : 8
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 8	7 ÷ 8	9 ÷ 8	11 ÷ 8
$\frac{m}{10}$	なし	なし	なし	なし
m : 10	なし	なし	なし	なし
$\frac{n}{100}$	なし	なし	なし	なし
n : 100	なし	なし	なし	なし
$\frac{p}{1000}$	$\frac{125}{1000}$	$\frac{875}{1000}$	$\frac{1125}{1000}$	$\frac{1375}{1000}$
p : 1000	125 : 1000	875 : 1000	1125 : 1000	1375 : 1000
小数	0.125	0.875	1.125	1.375
百分率	12.5 %	87.5 %	112.5 %	137.5 %
歩合	1割 2分 5厘	8割 7分 5厘	11割 2分 5厘	13割 7分 5厘

(学年) [名前]

6年

右に図を書いて、比で解きなさい。

原価が200円の品物に
利益を3割つけて
定価にしました。

利益は何円になりますか。

定価は何円になりますか。

原価が300円の品物に
利益を4割つけて
定価にしました。

利益は何円になりますか。

定価は何円になりますか。

定価が200円の品物を
3割値引きして
売価にしました。

値引き額は 何円？

売値は 何円？

定価が300円の品物を
4割値引きして
売価にしました。

値引き額は 何円？

売値は 何円？

6年

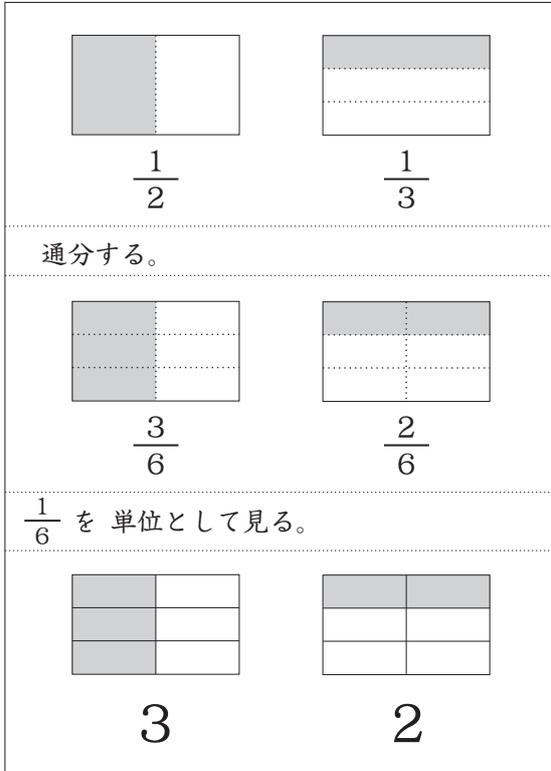
タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{13}{10}$	$\frac{8}{5}$	$\frac{7}{4}$	$\frac{11}{8}$
簡単な比	13 : 10	8 : 5	7 : 4	11 : 8
簡単な比より A ÷ B	13 ÷ 10	8 ÷ 5	7 ÷ 4	11 ÷ 8
$\frac{m}{10}$	$\frac{13}{10}$	$\frac{16}{10}$	なし	なし
m : 10	13 : 10	16 : 10	なし	なし
$\frac{n}{100}$	$\frac{130}{100}$	$\frac{160}{100}$	$\frac{175}{100}$	なし
n : 100	130 : 100	160 : 100	175 : 100	なし
$\frac{p}{1000}$	$\frac{1300}{1000}$	$\frac{1600}{1000}$	$\frac{1750}{1000}$	$\frac{1375}{1000}$
p : 1000	1300 : 1000	1600 : 1000	1750 : 1000	1375 : 1000
小数	1.3	1.6	1.75	1.375
百分率	130 %	160 %	175 %	137.5 %
歩合	13割 分 厘	16割 分 厘	17割 5分 厘	13割 7分 5厘

(学年) [名前]

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。



上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{2} : \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\square}{6} : \frac{\square}{6} \\
 = & \square : \square \\
 \\
 & \frac{1}{2} \div \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\square}{6} \div \frac{\square}{6} \\
 = & \square \div \square
 \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

1秒間で 20 m 進む車は
 3秒間で m 進む。
 これを、次のように表す。

$$1 \text{ 秒} : 3 \text{ 秒} = 20 \text{ m} : \text{ m}$$

いちよう あつ
 一様な厚さと重さの板がある。
 1 cm² で 20 g ある板は
 3 cm² で g ある。
 これを次のように表す。

$$1 \text{ cm}^2 : 3 \text{ cm}^2 = 20 \text{ g} : \text{ g}$$

はり いってい かにん
 時計の針は一定の速さで回転する。
 12時間で 360度 回転する短針は
 1時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。

$$12 \text{ 時間} : 1 \text{ 時間} = 360 \text{ 度} : \text{ 度}$$

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 24時間で 360度 回転する太陽は
 1時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。

$$24 \text{ 時間} : 1 \text{ 時間} = 360 \text{ 度} : \text{ 度}$$

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{3} = \square : \square$$

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{5} = \square : \square$$

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{7} = \square : \square$$

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{9} = \square : \square$$

$$1 \text{ mm} : 1 \text{ cm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm} : 1 \text{ dm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm} : 1 \text{ m} = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^2 : 1 \text{ cm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^2 : 1 \text{ dm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^2 : 1 \text{ m}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^3 : 1 \text{ cm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^3 : 1 \text{ dm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^3 : 1 \text{ m}^3 = 1 : \square$$

次の比例式を完成させなさい。

$$2 : 3 = 6 : \square$$

$$6 : 9 = 8 : \square$$

$$10 : 15 = 8 : \square$$

$$6 : 8 = 9 : \square$$

$$6 : 10 = 15 : \square$$

$$6 : 15 = 8 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 1 \text{ 分} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 時間} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 時間} : 1 \text{ 日} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 1 \text{ 時間} = 1 : \square$$

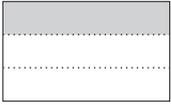
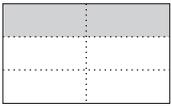
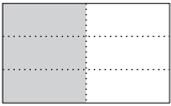
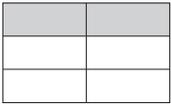
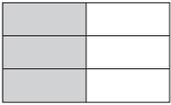
$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = 1 : \square$$

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。

 $\frac{1}{3}$	 $\frac{1}{2}$
通分する。	
 $\frac{2}{6}$	 $\frac{3}{6}$
$\frac{1}{6}$ を単位として見る。	
 2	 3

上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned} & \frac{1}{3} : \frac{1}{2} \\ = & \frac{\square}{6} : \frac{\square}{6} \\ = & \square : \square \\ & \frac{1}{3} \div \frac{1}{2} \\ = & \frac{\square}{6} \div \frac{\square}{6} \\ = & \square \div \square \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

2秒間で 20 m 進む車は
 3秒間で m 進む。
 これを、次のように表す。
 $2 \text{ 秒} : 3 \text{ 秒} = 20 \text{ m} : \text{ m}$

いちょう あつ
 一様な厚さと重さの板がある。
 2 cm^2 で 20 g ある板は
 3 cm^2 で g ある。
 これを次のように表す。
 $2 \text{ cm}^2 : 3 \text{ cm}^2 = 20 \text{ g} : \text{ g}$

はり いってい かにん
 時計の針は一定の速さで回転する。
 12時間で 度 回転する短針は
 1時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。
 $12 \text{ 時間} : 1 \text{ 時間} = \text{ 度} : \text{ 度}$

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 24時間で 度 回転する太陽は
 1時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。
 $24 \text{ 時間} : 1 \text{ 時間} = \text{ 度} : \text{ 度}$

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{2} = \square : \square$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{4} = \square : \square$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{5} = \square : \square$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{7} = \square : \square$$

$$1 \text{ mm} : 2 \text{ cm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm} : 2 \text{ dm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm} : 2 \text{ m} = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^2 : 2 \text{ cm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^2 : 2 \text{ dm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^2 : 2 \text{ m}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^3 : 2 \text{ cm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^3 : 2 \text{ dm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^3 : 2 \text{ m}^3 = 1 : \square$$

次の比例式を完成させなさい。

$$6 : 9 = 8 : \square$$

$$10 : 15 = 8 : \square$$

$$12 : 18 = 8 : \square$$

$$6 : 8 = 9 : \square$$

$$6 : 10 = 21 : \square$$

$$6 : 15 = 8 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 2 \text{ 分} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 分} : 2 \text{ 時間} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 時間} : 2 \text{ 日} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 2 \text{ 時間} = 1 : \square$$

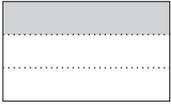
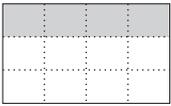
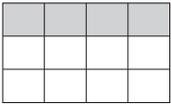
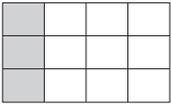
$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = 1 : \square$$

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。

 $\frac{1}{3}$	 $\frac{1}{4}$
通分する。	
 $\frac{4}{12}$	 $\frac{3}{12}$
$\frac{1}{12}$ を単位として見る。	
 4	 3

上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{3} : \frac{1}{4} \\
 = & \frac{\square}{12} : \frac{\square}{12} \\
 = & \square : \square \\
 \\
 & \frac{1}{3} \div \frac{1}{4} \\
 = & \frac{\square}{12} \div \frac{\square}{12} \\
 = & \square \div \square
 \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

2秒間で 20 m 進む車は
 5秒間で m 進む。
 これを、次のように表す。
 2秒 : 5秒 = 20 m : m

一様な厚さと重さの板がある。
 2 cm² で 20 g ある板は
 7 cm² で g ある。
 これを次のように表す。
 2 cm² : 7 cm² = 20 g : g

時計の針は一定の速さで回転する。
 1時間で 度 回転する短針は
 3時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。
 1時間 : 3時間 = 度 : 度

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 1時間で 度 回転する太陽は
 3時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。
 1時間 : 3時間 = 度 : 度

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{5} = \square : \square$$

$$\frac{2}{3} : \frac{2}{5} = \square : \square$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{7} = \square : \square$$

$$\frac{2}{3} : \frac{2}{7} = \square : \square$$

$$1 \text{ mm} : 3 \text{ cm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm} : 3 \text{ dm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm} : 3 \text{ m} = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^2 : 3 \text{ cm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^2 : 3 \text{ dm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^2 : 3 \text{ m}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^3 : 3 \text{ cm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^3 : 3 \text{ dm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^3 : 3 \text{ m}^3 = 1 : \square$$

次の比例式を完成させなさい。

$$6 : 15 = 8 : \square$$

$$10 : 25 = 8 : \square$$

$$12 : 30 = 8 : \square$$

$$6 : 8 = 15 : \square$$

$$6 : 10 = 24 : \square$$

$$6 : 15 = 10 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 3 \text{ 分} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 分} : 3 \text{ 時間} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 時間} : 3 \text{ 日} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 3 \text{ 時間} = 1 : \square$$

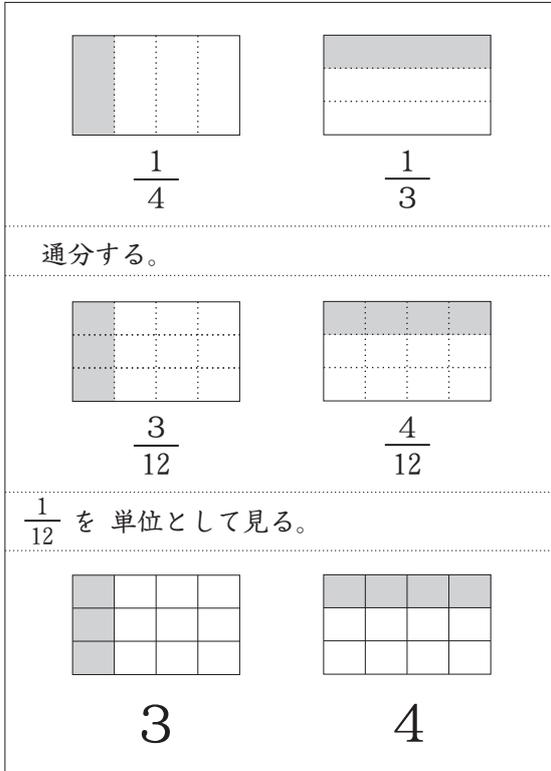
$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = 1 : \square$$

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。



上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{4} : \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\square}{12} : \frac{\square}{12} \\
 = & \square : \square \\
 \\
 & \frac{1}{4} \div \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\square}{12} \div \frac{\square}{12} \\
 = & \square \div \square
 \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

3秒間で 15 m 進む車は
 5秒間で m 進む。
 これを、次のように表す。
 3秒 : 5秒 = 15 m : m

一様な厚さと重さの板がある。
 3 cm² で 15 g ある板は
 7 cm² で g ある。
 これを次のように表す。
 3 cm² : 7 cm² = 15 g : g

時計の針は一定の速さで回転する。
 2時間で 度 回転する短針は
 3時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。
 2時間 : 3時間 = 度 : 度

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 2時間で 度 回転する太陽は
 3時間で 度 回転する。
 これを次のように表す。
 2時間 : 3時間 = 度 : 度

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{5} = \square : \square$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{5} = \square : \square$$

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{7} = \square : \square$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{7} = \square : \square$$

$$1 \text{ mm} : 5 \text{ cm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm} : 5 \text{ dm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm} : 5 \text{ m} = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^2 : 5 \text{ cm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^2 : 5 \text{ dm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^2 : 5 \text{ m}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^3 : 5 \text{ cm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^3 : 5 \text{ dm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^3 : 5 \text{ m}^3 = 1 : \square$$

次の比例式を完成させなさい。

$$\square : \square = 12 : \square$$

$$\square : \square = 15 : \square$$

$$\square : \square = 6 : \square$$

$$\square : \square = 60 : \square$$

$$\square : \square = 60 : \square$$

$$\square : \square = 60 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 5 \text{ 分} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 分} : 5 \text{ 時間} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 時間} : 5 \text{ 日} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 5 \text{ 時間} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = 1 : \square$$

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{3}$$

$$= \square : \square$$

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{5}$$

$$= \square : \square$$

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{7}$$

$$= \square : \square$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{5}$$

$$= \square : \square$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{7}$$

$$= \square : \square$$

$$\frac{3}{5} : \frac{3}{7}$$

$$= \square : \square$$

完成させ、覚えて言いなさい。

3秒間で 15 m 進む車は

7秒間で m 進む。

これを、次のように表す。

$$3 \text{ 秒} : 7 \text{ 秒} = 15 \text{ m} : \text{ m}$$

一様な厚さと重さの板がある。

3 cm² で 21 g ある板は

7 cm² で g ある。

これを次のように表す。

$$3 \text{ cm}^2 : 7 \text{ cm}^2 = 21 \text{ g} : \text{ g}$$

時計の針は一定の速さで回転する。

2分 で 度 回転する長針は

3分 で 度 回転する。

これを次のように表す。

$$2 \text{ 分} : 3 \text{ 分} = \text{ 度} : \text{ 度}$$

星は一定の速さで

地球のまわりを回転するように見える。

2 時間で 度 回転する星は

3 時間で 度 回転する。

これを次のように表す。

$$2 \text{ 時間} : 3 \text{ 時間} = \text{ 度} : \text{ 度}$$

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{5} = \square : \square$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{7} = \square : \square$$

$$\frac{2}{5} : \frac{2}{7} = \square : \square$$

$$\frac{3}{5} : \frac{3}{7} = \square : \square$$

$$1 \text{ mm} : 7 \text{ cm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm} : 7 \text{ dm} = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm} : 7 \text{ m} = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^2 : 7 \text{ cm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^2 : 7 \text{ dm}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^2 : 7 \text{ m}^2 = 1 : \square$$

$$1 \text{ mm}^3 : 7 \text{ cm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ cm}^3 : 7 \text{ dm}^3 = 1 : \square$$

$$1 \text{ dm}^3 : 7 \text{ m}^3 = 1 : \square$$

次の比例式を完成させなさい。

$$12 : 28 = 15 : \square$$

$$15 : 27 = 20 : \square$$

$$12 : 20 = 27 : \square$$

$$5 : 9 = 60 : \square$$

$$4 : 15 = 60 : \square$$

$$15 : 18 = 60 : \square$$

$$1 \text{ 秒} : 7 \text{ 分} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 分} : 7 \text{ 時間} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 時間} : 7 \text{ 日} = 1 : \square$$

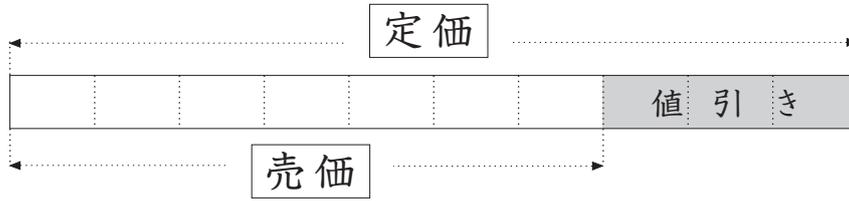
$$1 \text{ 秒} : 7 \text{ 時間} = 1 : \square$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = 1 : \square$$

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年



次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引きの割合** または **その金額**

後項 は、**定価** または **その割合**

前項 は、**売値** または **その割合** を表す、とします。

定価 **値引額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 30 円	: <input type="text"/> 円

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.2	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 30 円	: <input type="text"/> 円

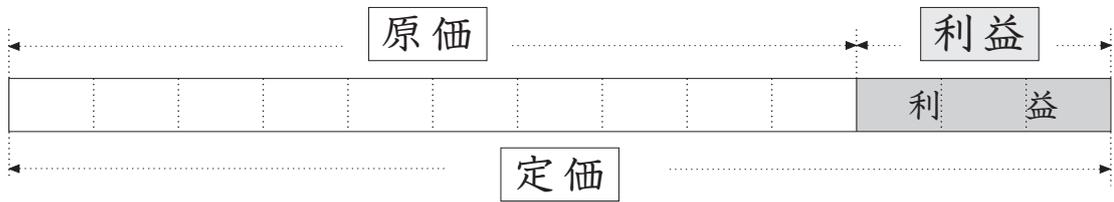
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 60 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.4	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円	: 150 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 15 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= 35 円	: <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円

6年



次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
--	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{30} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{400} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.2} : \boxed{1.2} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{100} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{60} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

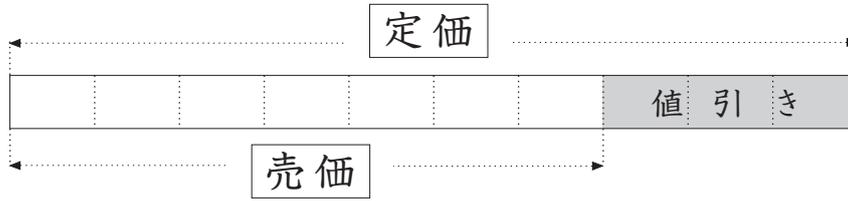
$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{\quad} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{80} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{520} \text{円}
 \end{aligned}$$

比例式において、**もとにする量** と **比べる量** を区別するときは、**もとにする量** を **後項** に置くというルールもあるようなのですが、ここでは、
 図におけるそれぞれの量の位置と比の数字の位置を、一致させるためにルールを必ずしも守らないことにします。

(学年) [名前]

6年



次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引きの割合** または **その金額**

後項 は、**定価** または **その割合**

前項 は、**売値** または **その割合** を表す、とします。

定価 **値引額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 60 円	: <input type="text"/> 円

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.2	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 60 円	: <input type="text"/> 円

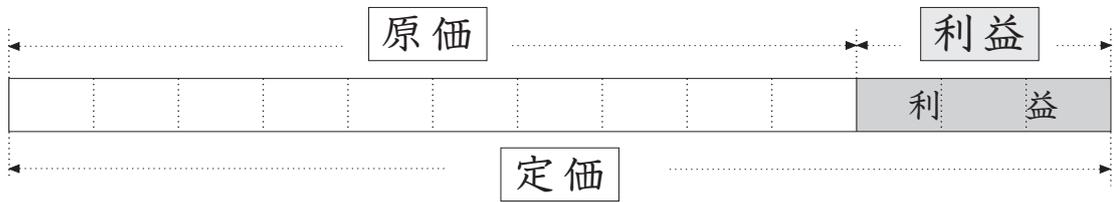
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 90 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.4	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円	: 200 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 120 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= 42 円	: <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円

6年



次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
--	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{30} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{500} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.2} : \boxed{1.2} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{200} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{90} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

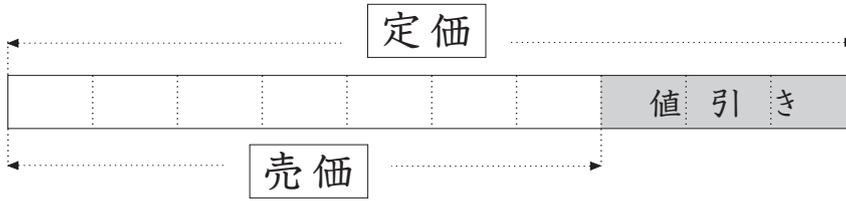
$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{\quad} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{120} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{780} \text{円}
 \end{aligned}$$

比例式において、**もとにする量** と **比べる量** を区別するときは、**もとにする量** を **後項** に置くというルールもあるようなのですが、ここでは、図におけるそれぞれの量の位置と比の数字の位置を、一致させるためにルールを必ずしも守らないことにします。

(学年) [名前]

6年



次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引きの割合** または **その金額**

後項 は、**定価** または **その割合**

前項 は、**売値** または **その割合** を表す、とします。

定価 **値引額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 42 円	: <input type="text"/> 円

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.2	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 40 円	: <input type="text"/> 円

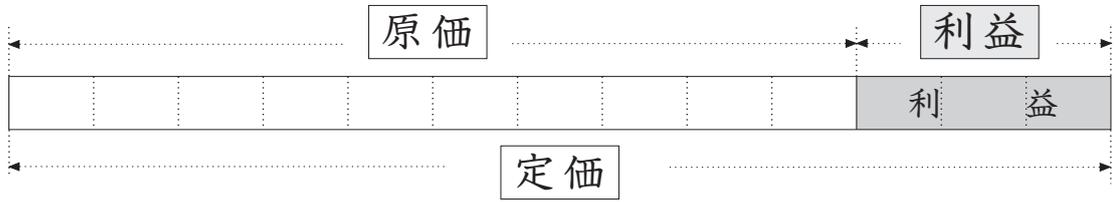
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円	: 600 円

<input type="text"/>	0.4	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円	: 300 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= 42 円	: <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= 28 円	: <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円

6年



次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
--	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{30} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{600} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.2} : \boxed{1.2} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{800} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{210} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{\quad} : \boxed{0.4} : \boxed{\quad} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{280} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{650} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{\quad} : \boxed{0.4} : \boxed{\quad} \\
 = & \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} : \boxed{\quad} \text{割} \\
 = & \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% : \boxed{\quad} \% \\
 = & \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{\quad} \text{円} : \boxed{56} \text{円}
 \end{aligned}$$

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引き額** または 値引き額の 定価に対する **割合**

後項 は、**定価** または 定価に対する **割合**

前項 は、**売値** または 定価に対する **割合** を表す、とします。

定価 **値引き額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 60 円	: <input type="text"/> 円

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.2	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 50 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 90 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.4	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円	: 400 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 120 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= 49 円	: <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円

6年

次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
---	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

1	:	0.3	:	1.3	
=	割	:	3 割	:	割
=	%	:	30 %	:	%
=	500 円	:	円	:	円

1	:	0.2	:	1.2	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	200 円	:	円	:	円

1	:	0.3	:	1.3	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	円	:	90 円	:	円

□	:	0.4	:	□	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	円	:	120 円	:	円

1	:	0.3	:	1.3	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	円	:	円	:	780 円

比例式において、**もとにする量** と **比べる量** を区別するときは、**もとにする量** を **後項** に置くというルールもあるようなのですが、ここでは、
 図におけるそれぞれの量の位置と比の数字の位置を、一致させるためにルールを必ずしも守らないことにします。

(学年) [名前]

6年

次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引き額** または 値引き額の 定価に対する **割合**

後項 は、**定価** または 定価に対する **割合**

前項 は、**売値** または 定価に対する **割合** を表す、とします。

定価 **値引き額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 42円	: <input type="text"/> 円

前項	中項	後項
<input type="text"/>	0.2	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: 80円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円	: 600円

<input type="text"/>	0.4	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円	: 500円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= 42円	: <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円

<input type="text"/>	0.3	1
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 10
= <input type="text"/>	: <input type="text"/>	: 100
= 56円	: <input type="text"/> 円	: <input type="text"/> 円

6年

次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
---	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

1	:	0.3	:	1.3	
=	割	:	3 割	:	割
=	%	:	30 %	:	%
=	600 円	:	円	:	円

1	:	0.2	:	1.2	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	800 円	:	円	:	円

1	:	0.3	:	1.3	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	円	:	210 円	:	円

□	:	0.4	:	□	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	円	:	280 円	:	円

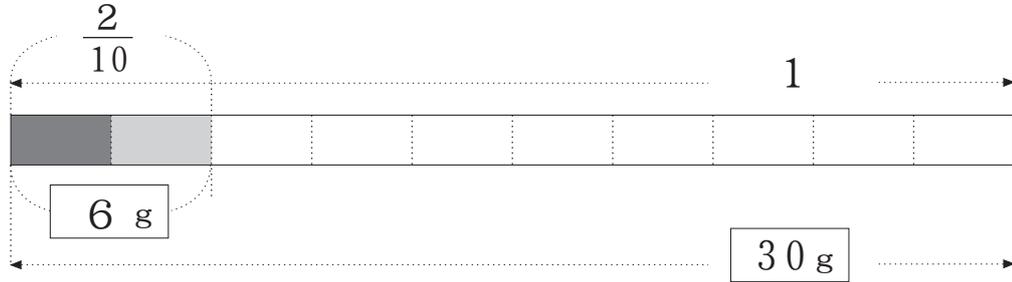
1	:	0.3	:	1.3	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	円	:	円	:	650 円

□	:	0.4	:	□	
=	割	:	割	:	割
=	%	:	%	:	%
=	円	:	円	:	56 円

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年



上の図について、次の問いに答えなさい。

6gは
30gを元とすると
どれだけに当たるかを、
次の方法で示しなさい。

分数

$$6 : 30 = \square : 1$$

小数

$$6 : 30 = \square : 1$$

歩合

$$6 : 30 = \square \text{割} : 10 \text{割}$$

百分率

$$6 : 30 = \square \% : 100\%$$

簡単な比

$$6 : 30 = \square : \square$$

0.2に当たる量 6g を
整数計算 で求める式。

1に当たる量 30g を
整数計算 で求める式。

0.2に当たる量 6g を
分数計算 で求める式。

1に当たる量 30g を
分数計算 で求める式。

0.2に当たる量 6g を
小数計算 で求める式。

1に当たる量 30g を
小数計算 で求める式。

0.2に当たる量 6g を
比 で求める式。

1に当たる量 30g を
比 で求める式。

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 2	:	3	:	
= 16人	:		:	人

AがBの3倍であるとき

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:		:	7
=	:		:	35人

Aの2倍が
Bの3倍であるとき

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	
=	:		:	36人

Aは2日
Bは3日で同じ仕事を仕上げる。
AとBの1日分の仕事量の比は

$$A : B = \square : \square$$

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	
= 8 cm	:	cm	:	cm

100mを2秒で走るクルマAと
100mを5秒で走るクルマBの
速さの比は

$$A : B = \square : \square$$

長方形の

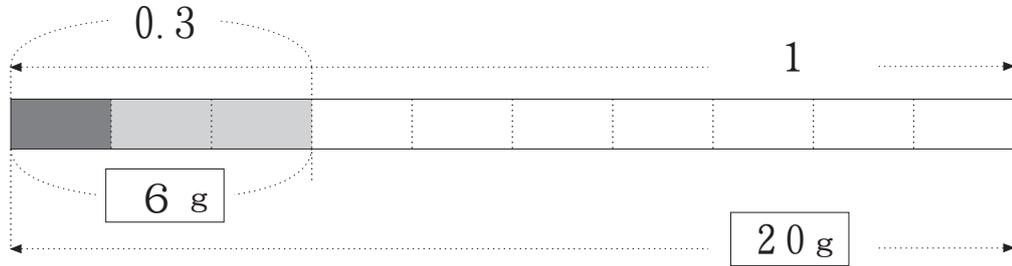
タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:		:	14
= 6 cm	:	cm	:	cm

1辺が2cmの正方形Aの面積と
1辺が3cmの正方形Bの面積の比は

$$A : B = \square : \square$$

(学年) [名前]

6年



上の図について、次の問いに答えなさい。

6 gは ^{もと}20 gを元とすると
 どれだけに当たるかを、
 次の方法で示しなさい。

分数

$$6 : 20 = \square : 1$$

小数

$$6 : 20 = \square : 1$$

歩合

$$6 : 20 = \square \text{割} : 10 \text{割}$$

百分率

$$6 : 20 = \square \% : 100\%$$

簡単な比

$$6 : 20 = \square : \square$$

0.3に当たる量 6 g を
 整数計算 で求める式。

1に当たる量 20 g を
 整数計算 で求める式。

0.3に当たる量 6 g を
 分数計算 で求める式。

1に当たる量 20 g を
 分数計算 で求める式。

0.3に当たる量 6 g を
 小数計算 で求める式。

1に当たる量 20 g を
 小数計算 で求める式。

0.3に当たる量 6 g を
 比 で求める式。

1に当たる量 20 g を
 比 で求める式。

6年

完成させなさい。

クラスの

	男子	:	女子	:	全員
=	2	:	3	:	
=	18人	:		:	

Aの2倍が Bの5倍であるとき

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

	男子	:	女子	:	全員
=	3	:		:	7
=		:		:	42人

Aは2日
Bは5日 で 同じ仕事を仕上げる。
AとBの 1日分の 仕事量の比は

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

	男子	:	女子	:	全員
=	4	:	5	:	
=		:		:	45人

100mを 3秒 で走るクルマAと
100mを 5秒 で走るクルマBの
速さの比は

$$A : B = \square : \square$$

長方形の

	タテ	:	ヨコ	:	周囲
=	2	:	3	:	
=	12 cm	:		:	

1辺が 2 cm の 正方形Aの 面積と
1辺が 5 cm の 正方形Bの 面積の比は

$$A : B = \square : \square$$

長方形の

	タテ	:	ヨコ	:	周囲
=	3	:		:	14
=	12 cm	:		:	

直径が 2 : 3 の円の 円周 の比は

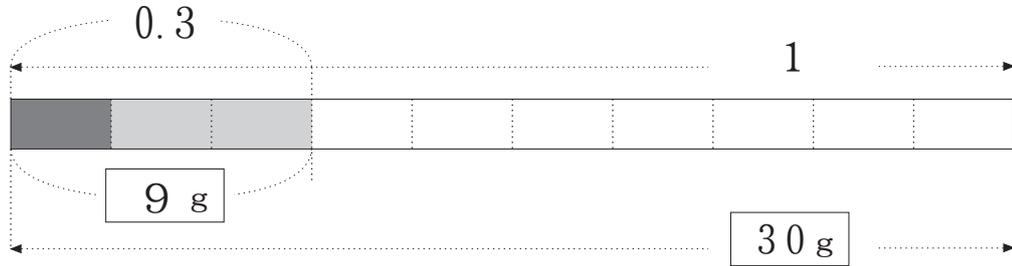
$$\square : \square$$

半径が 2 : 3 の円の 面積 の比は

$$\square : \square$$

(学年) [名前]

6年



上の図について、次の問いに答えなさい。

9 gは
30 gを元とすると
どれだけに当たるかを、
次の方法で示しなさい。

分数

$$9 : 30 = \square : 1$$

小数

$$9 : 30 = \square : 1$$

歩合

$$9 : 30 = \square \text{割} : 10 \text{割}$$

百分率

$$9 : 30 = \square \% : 100\%$$

簡単な比

$$9 : 30 = \square : \square$$

0.3に当たる量 9 g を
整数計算 で求める式。

1に当たる量 30 g を
整数計算 で求める式。

0.3に当たる量 9 g を
分数計算 で求める式。

1に当たる量 30 g を
分数計算 で求める式。

0.3に当たる量 9 g を
小数計算 で求める式。

1に当たる量 30 g を
小数計算 で求める式。

0.3に当たる量 9 g を
比 で求める式。

1に当たる量 30 g を
比 で求める式。

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 2	:	3	:	
= 22人	:		:	

Aの3倍が Bの5倍であるとき

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:		:	7
=	:		:	56人

Aは3日
Bは5日 で 同じ仕事を仕上げる。
AとBの 1日分の 仕事量の比は

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	
=	:		:	63人

100mを 3秒 で走るクルマAと
100mを 5秒 で走るクルマBの
かかる時間の比は $\square : \square$
速さの比は $\square : \square$

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	
= 14 cm	:		:	

1辺が 3 cm の 正方形Aの 面積 と
1辺が 5 cm の 正方形Bの 面積 の比は

$$A : B = \square : \square$$

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:		:	16
= 18 cm	:		:	

直径が 2 : 5 の円の 円周 の比は

$$\square : \square$$

半径が 2 : 5 の円の 面積 の比は

$$\square : \square$$

(学年) [名前]

6年

9gは
30gを元とすると
どれだけに当たるかを、
次の方法で示しなさい。

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
整数計算で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
整数計算で求める式。

分数

$$9 : 30 = \square : 1$$

小数

$$9 : 30 = \square : 1$$

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
分数計算で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
分数計算で求める式。

歩合

$$9 : 30 = \square \text{割} : 10 \text{割}$$

百分率

$$9 : 30 = \square \% : 100\%$$

簡単な比

$$9 : 30 = \square : \square$$

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
小数計算で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
小数計算で求める式。

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
比で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
比で求める式。

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 2	:	3	:	
= 220人	:	人	:	人

AがBの7倍であるとき

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:		:	7
= 人	:	人	:	560人

Aの10倍がBの7倍であるとき

$$A : B = \square : \square$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	
= 人	:	人	:	630人

100mを 3秒 で走るクルマAと
100mを 7秒 で走るクルマBの
かかる時間の比は $\square : \square$
速さの比は $\square : \square$

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	
= 14 cm	:	cm	:	cm

1辺が 1 cm の正方形Aの面積と
1辺が 10 cm の正方形Bの面積の比は
 $A : B = \square : \square$

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:		:	16
= 18 cm	:	cm	:	cm

直径が 1 : 10 の円の円周の比は
 $\square : \square$

半径が 1 : 10 の円の面積の比は
 $\square : \square$

(学年) [名前]

6年

8 gは
20 gを元とすると
どれだけに当たるかを、
次の方法で示しなさい。

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
整数計算 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
整数計算 で求める式。

分数

$$8 : 20 = \square : 1$$

小数

$$8 : 20 = \square : 1$$

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
分数計算 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
分数計算 で求める式。

歩合

$$8 : 20 = \square \text{割} : 10 \text{割}$$

百分率

$$8 : 20 = \square \% : 100\%$$

簡単な比

$$8 : 20 = \square : \square$$

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
小数計算 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
小数計算 で求める式。

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
比 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
比 で求める式。

6年

完成させなさい。

クラスの

	男子	:	女子	:	全員
=	4	:	3	:	
=	220人	:		:	

クラスの

	男子	:	女子	:	全員
=	3	:		:	8
=		:		:	560人

クラスの

	男子	:	女子	:	全員
=	4	:	5	:	
=		:		:	720人

長方形の

	タテ	:	ヨコ	:	周囲
=	2	:	3	:	
=	18 cm	:		:	

長方形の

	タテ	:	ヨコ	:	周囲
=	3	:		:	16
=	21 cm	:		:	

Aの10倍が Bの7倍であるとき

A	:	B	=		:	
---	---	---	---	--	---	--

100mを 3秒 で走るクルマAと
100mを 7秒 で走るクルマBの
速さの比は

	:	
--	---	--

1辺が 1 cm の正方形Aの面積と
1辺が 1 m の正方形Bの面積の比は

A	:	B	=		:	
---	---	---	---	--	---	--

直径が 1 : 100 の円の円周の比は

	:	
--	---	--

半径が 1 : 100 の円の面積の比は

	:	
--	---	--

半径が 1 cm と
半径が 1 m の円の面積の比は

	:	
--	---	--